

Music Festival

令和8年 1月23日



相田院長より、開会のご挨拶
「音楽を通じて、皆さまの心に
癒しをお届けし、共に過ごす
ひとときが、絆を深める機会に
なれば幸い」と想いが語られました。



司会進行を
務めてくれました。

新人看護師11名による
ハンドベル演奏では、
「Believe」
「365日の紙飛行機」が
演奏され、一音一音に心を込めて奏でられました。



いなべ軽音部は、医師と看護師で構成されており、
「愛のしるし」「宿命」アンコールに応え、
「明日があるさ」の3曲が演奏されました。
会場は、盛り上がり笑顔と一体感が広がりました。

